

# 第4期四谷地区協議会会議録

|              |                                     |     |      |                      |
|--------------|-------------------------------------|-----|------|----------------------|
| 分科会名         | 第1分科会                               | 開催回 | 第11回 |                      |
| 開催日          | 平成24年3月13日(火)                       |     |      |                      |
| 出席者          | 区民                                  | 8名  | 職員   | UR都市機構職員3名、特別出張所職員2名 |
| 主な協議<br>について | ○四谷駅前プロジェクト事業・北地区再開発について（テーマ別報告の中で） |     |      |                      |
|              | ○テーマ別活動報告                           |     |      |                      |
|              | ○パブリック・コメント情報                       |     |      |                      |
|              | ○その他                                |     |      |                      |

◎四谷駅前プロジェクト事業・北地区再開発について・・・UR都市機構職員から説明

## 1 テーマ別活動報告

### ①玉川上水

「玉川上水・内藤新宿分水散歩道 完成式典」参加報告

日時:平成24年3月12日(月) 午前10時30分～11時40分

出席者:高野、藤原、岩崎

当日は、石川先生や羽村市長などが出席されていた。

(出張所長から)

同日、MXTVにて式典の様子などが午後6時から放映された。

### ②地域勉強会

来年度どのように行っていくのか、来月の分科会で提案したい。

### ③観光まちづくり

「四谷まち歩き手帖」の作成について。

来年度のガイド養成のためのテキストを作成、6コースを2冊に分けて作成予定。

### ④四谷駅前まちづくり協議会(UR都市機構職員から説明)

※四谷駅前地区市街地再開発事業にかかる意見交換(第2回) (当日資料あり)

※検討項目の「四谷の魅力をもっとPRしていくには」と絡めて検討する。

※以下、意見交換議事録はUR都市機構作成。

## ○各委員からの主なご意見

(1 テーマ別活動報告④四谷駅前まちづくり協議会)

- ・再開発事業の区域内は素晴らしく良くなるのが分かったが、周囲は現状とあまり変わらないはず。そうすると調和が取れなくなると心配だ。

⇒当地区の再開発をすることで、四谷駅前に「きっかけ」を提供できると考えている。新しい建

物が実際に建てられた後に、周囲もそれに呼応して建て替わっていくことを狙っている。

- その考え方に賛成だ。お隣の麹町のような街並みを見習いたい。
- 新宿通りや外堀通りの拡幅で昔の街並みが壊れてしまった。四谷を代表するような老舗も次々と廃業してしまっている。  
⇒昔の街並みがわかる写真などがあれば是非ご提供願いたい。
- 新宿歴史博物館に相談してはどうか。多くの資料が保管されている。
- 資料の中にある「塩町の杜」の中にかつてここが「塩町」という町だったことを「地域の記憶」として何かプレートのようなもので残していくのが良いのではないか。
- 緑という言葉が資料中に氾濫しているが、緑は自然のもの。四谷のような街中で自然のものを強調することに違和感を覚える。街中で人工的なものを新たに作り出すわけだから、自然になじむというよりはシンボリックなデザインにすべきなのではないか。資料のような考え方はありきたりで没個性的だ。
- 三栄通り沿いは玉川上水を偲ぶデザインとしているが、上水から分かれた地下の木管だったはず。わざわざ主張する意味が分からない。むしろ塩町の記憶を残すことに集中すべきでは。  
⇒ご指摘のとおり、デザインにどう取り入れるかは課題。玉川上水の歴史を表示することもアイディアとしてある。
- そもそも、歴史の観点で四谷らしさを語ろうとしても、特徴的なことはない。昔からそんなに高い建物がある地区ではなかったから、歴史性を考えると高い建物はまずいのではないか。  
⇒そこがまさに悩みどころで、昨年から区の景観審で建物高さが議論になりスケジュールが遅れており、まちづくり実現の支障となっている。区景観審議会でのご意見を踏まえて目立たない方向を追求すべきなのか、駅前ということでシンボリックにすべきかでこの間ずっと検討に時間を要してきた。
- やはり大きな建物を建てるなら、シンボリックなデザインにすべきではないか。
- シンボリックなデザインとなるよう国際的なコンペで設計者を選んではどうか。
- 計画地は、この近辺で最も標高の高い場所。その場所に超高層の建物を建築すれば余計に目立つことになるだろう。
- 再開発地区の中に、ホールや映画館を導入する予定はないのか。こういった施設を入れると付近を歩く人々も含めて文化的な雰囲気が出てくるものだ。また、若い人も集まるような仕掛けになってよい。  
⇒区の施設で文化関連の施設が予定されている。
- 中央線に乗車していて、四ツ谷駅で途中下車してみたいと思わせることが、四谷の賑わいを取り戻すという観点では必要。再開発地区のデザインも、途中下車させるようなデザインという視点があってもよいのではないか。これは各委員の意見にもつながるものと考える。

以上

#### ⑤新宿駅南口地区基盤整備事業

特になし

## 2 パブリック・コメント情報(当日資料配布)

「新宿区立小・中学校の通学区域、学校選択制度、適正規模及び適正配置の基本方針(素案)」について、パブリック・コメントを引き続き実施中。3月14日(水)まで

## 3 検討項目

### ①第一分科会 平成24年度地区協議会活動及び予算案について(当日配布資料参照)

- ・お宝の冊子 5周年記念 カラー印刷想定 次年度予算案400,000円予定  
行政がとった見積もりでは50万円以上、インターネットを利用した見積もりでも30数万円かかる。お宝の事業と併せて予算内におさまるよう、検討願う。
  - ・まちづくり勉強会 次年度予算案70,000円予定 (内訳)講師謝礼1万円、DVD作成6万円
  - ・観光まちづくり 次年度予算案130,000円予定 まち歩き手帖 下巻 作成 ほか
- ※第一分科会 総計 600,000円の予定

■案について、承認を得る。

### ②四谷の魅力をPRしていくには？

「四谷駅前まちづくり協議会」と絡めて検討。

## 4 その他

役員会報告(口頭報告)

### ●次回会議日程

|            |          |         |            |
|------------|----------|---------|------------|
| お宝さがし実行委員会 | 4月 3日(火) | 18時30分～ | 四谷特別出張所会議室 |
| 第1分科会      | 4月17日(火) | 18時30分～ | 四谷特別出張所会議室 |